

連結会計への影響と 経営管理システムデザイン

3つの新基準書
(IASB、2011年5月公表)
について、実務に与える
影響も解説いたします

東京 2011年 6月 30日(木) TIS竹芝ビル (JR浜松町駅)

大阪 2011年 7月 6日(水) パシフィックマークス江坂 (御堂筋線江坂駅)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。2011年を迎え、いよいよIFRSの基準策定も佳境に入って参りました。日本でもIFRS適用に向けて各企業の活動が本格化してきています。そこでこの度TISでは、お客様のIFRS対応の一助となる有益な情報をご提供するため、特に対応負荷が高いと考えられる個別論点の解説セミナーを順次開催いたします。前回の「金融商品会計」に続き、第二回では「連結会計」をテーマにセミナーを企画いたしました。ご多忙とは存じますが、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

ゲスト講師

グループ会計基準の子会社展開方針の検討
～制度会計と管理会計の両面からの考察～

有限責任あずさ監査法人
IFRS事業部 パートナー/公認会計士

鈴木 龍吾 氏

IFRS対応を会計制度対応で終わらせない！
～先進事例に学ぶ連結経営管理の目指すべき方向性～

日本オラクル株式会社
EPM/BI事業統括 本部ビジネス推進本部 EPMソリューション部
シニアセールスコンサルタント

山田 康雄 氏

開催概要

- ▶ 日時 : 東京 2011年6月30日(木)
大阪 2011年7月6日(水)
14:30～17:30 (受付14:00～)
- ▶ 場所 : 東京 TIS竹芝ビル
大阪 パシフィックマークス江坂
- ▶ 定員 : 各50名
- ▶ 参加費 : 無料
- ▶ 対象 : 自社におけるIFRS対応プロジェクト関係者様
- ▶ 主催 : TIS株式会社
- ▶ 申込 : 下記ホームページよりお申し込みください

会場アクセス



- ・ JR浜松町(北口) 徒歩8分
- ・ 新交通ゆりかもめ竹芝 徒歩1分
- ・ 都営浅草線/大江戸線大門 駅B2出口より 徒歩10分



- ・ 大阪市営地下鉄御堂筋線 江坂駅(北口) 直結



セミナー申し込みホームページ

(東京) <http://www.tis.co.jp/seminar/20110630.html>

(大阪) http://www.tis.co.jp/seminar/20110706_2.html

プログラム（東京・大阪両会場）

14:30
14:40

ご挨拶
第一部

グループ会計基準の子会社展開方針の検討 ～制度会計と管理会計の両面からの考察～ 有限責任あずさ監査法人 IFRS事業部 パートナー/公認会計士 鈴木龍吾氏

IFRSを連結グループ各社に展開する際の検討すべき課題は、①会計方針書・マニュアルのグループ各社への適用、②グループ各社における基準差異の分析及びその対応、③IFRS組換仕訳に係る情報収集体制の構築、については必須の検討事項と考えられています。今回のセミナーにおきましては、上記3つの課題に対応するための基本的な考え方を整理し、特に③の課題を解消する上での検討ポイントについて、先行事例のご紹介も交え、解説いたします。また、IASBが2011年5月に公表した3つの新基準書（連結財務諸表、ジョイント・アレンジメント、及び他の企業に対する持分の開示）の実務に与える影響の概略を解説致します。

◆講師略歴・・・食品業・小売業・その他製造業の法定監査・任意監査及び上場支援業務等、に従事するかたわら、企業マネジメントプロセス改革等のコンサルティング業務等を経験。また、2006年より内部統制監査支援等のアドバイザー業務を担当。2009年より、大手化学メーカー他に対するIFRS導入支援業務に従事する。現在IFRSアドバイザー業務を専門に行うIFRS事業部に所属。

15:40
15:50

休憩
第二部

Oracle HFM、TISテンプレートで押さえる！ IFRS制度連結におけるシステム対応上の7つのポイント

TIS株式会社 ITソリューションサービス事業部 ITソリューションサービス第1部 藤澤 秀行

IFRSの適用によって、制度連結上、“最低限”対応が必要となるシステム上の7つの要件について解説いたします。予てよりTISでは、Oracle Hyperion Financial Managementの最新版JSK(Japan Starter Kit)の開発プロジェクトに参画し、Oracle HFMにおける最先端のスキルを蓄積して参りました。これらのスキルとIFRS対応支援ノウハウを融合した独自のテンプレートを用意いたしましたので合わせてご紹介します。

16:30

第三部 IFRS対応を会計制度対応で終わらせない！ 連結経営管理の目指すべき方向性

日本オラクル株式会社 EPM/BI事業統括本部 ビジネス推進本部 EPMソリューション部
シニアセールスコンサルタント 山田 康雄 氏

IFRS対応は、連結経営管理を強化するチャンスでもあります。本セッションでは、IFRS制度決算対応から踏み出し、決算業務の効率化、管理会計の高度化、経営情報の可視化など目指すべき方向性を先進事例を交えて考察するとともに、それを実現するOracle EPMソリューションをデモを交えてご紹介します。

17:20
17:30

質疑応答
セミナー終了

■ お申し込みの際に以下予めご了承ください

- ・講演者、講演内容等は事前の予告なく変更となる場合があります。
- ・お申し込みが定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。また、より多くのお客様に有益な情報をお届けするため、同業他社の企業様のお申し込みをお断りさせていただく場合がございます。
- ・お申し込み多数の場合、1社様あたりのお申込者数を制限させていただく場合があります。
- ・お申込をいただいた後、事務局より受講確認をメールにてお知らせいたします。受講確認が届かない場合は、何らかの原因で受付処理がなされていない場合がございます。その場合は恐れ入りますが下記お問い合わせ先までご連絡いただきますよう、お願いいたします。

■ 個人情報の取り扱いに関して

弊社は、個人情報の適切な取扱事業者として、財団法人日本情報処理開発協会より「プライバシーマーク」の使用許諾を受けております。ご記入していただいたご自身の情報につきましては、厳重な取扱を実施いたします。また、営業活動の案内状作成等、ご記入いただいた情報を他社に委託することがありますが、その際は弊社が個人情報の保護水準を満たす委託先を選定し、かつ適切に監督を実施します。

【利用目的】今後弊社から提供する商品、サービスに関するご案内、今後開催するセミナーやイベントのご案内に利用させていただくことがあります。

個人情報の利用範囲欄にご記入していただいたご希望の範囲で利用し、それ以外の目的には利用しません。

【第三者への提供】あらかじめご承諾いただいた場合を除き、弊社以外（グループ会社も含む）の第三者への提供は行いません。

【削除等の請求】ご記入していただいたご自身の情報の照会、修正・削除やダイレクトメール等の停止をご希望される場合は、遅滞なく対応させていただきます。

また、弊社の個人情報の取扱いに関しご質問やご不明なところがありましたら、ご遠慮なく、担当者にご遠慮なくお申し付け下さいますようお願いいたします。

万一必要項目をご記入いただけない場合は、弊社からサービスが提供できないこともありますので、予めご了承ください。

お問い合わせ

TIS株式会社 ITソリューションサービス事業部 マーケティング担当
TEL : 03-5402-2168 E-Mail : solution@tis.co.jp